2026（令和 8）年さけます来遊状況（第 2 報：9/30 現在）

1　カラフトマス来遊状況

国立研究開発法人　水産研究・教育機構
水産資源研究所　さけますセンター　資源増殖部

- カラフトマスは奇数年級と偶数年級で異なる繁殖集団を形成しており、本年は「偶数年級」にあたる
- 来遊数は 971 尾［前年同期比：4.0%、2024（令和 6）年同期比：2.8%、平年*1 同期比：0.01%］、1989（平成元）年以降で最も少ない

*1：平年とは、1989（平成元）－ 2025（令和 7）年の偶数年の平均値

9 月 30 日現在、北海道のカラフトマス来遊数は 971 尾［前年同期比：4.0%、2024（令和 6）年同期比：2.8%、平年同期比：0.01%］となっています。

カラフトマスは 2 年で回帰するため、奇数年級と偶数年級で異なる繁殖集団を形成していると考えられます。本年は偶数年級にあたり、その来遊数は 2016（平成 28）年以降減少しています。9 月 30 日現在の来遊数 971 尾は、1989（平成元）年以降で最も少なくなっています（表 1 および図 1）。

表1. カラフトマス来遊数(北海道)

単位:千尾

奇数年級	9/30現在	最終	偶数年級	9/30現在	最終
2013(平成25)	3,213	3,250	2014(平成26)	1,573	1,580
2015(平成27)	2,098	2,104	2016(平成28)	8,874	8,899
2017(平成29)	1,225	1,233	2018(平成30)	6,812	6,831
2019(令和元)	1,091	1,094	2020(令和2)	4,730	4,731
2021(令和3)	758	761	2022(令和4)	261	262
2023(令和5)	88	88	2024(令和6)	36	36
2025(令和7)	25	25	2026(令和8)	1	－
			平年	7,678	7,749

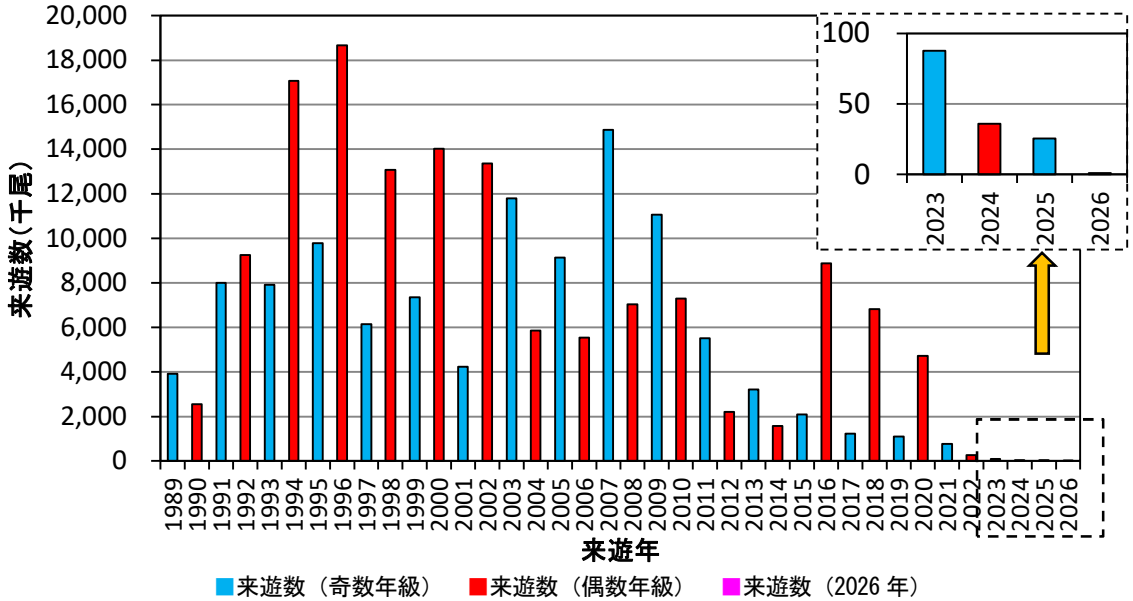


図 1.　7 月 1 日～9 月 30 日までのカラフトマス来遊数（累計値）．2026 年は速報値．

来遊数を地域別にみると、太平洋側（根室海区～えりも以西海区）では 865 尾［前年同期比：19.1%、2024（令和 6）年同期比：5.2%、平年同期比：0.1%］、日本海側（オホーツク海区および日本海区）では 106 尾［前年同期比：0.5%、2024（令和 6）年同期比：0.5%、平年同期比：0.002%］となっています。太平洋側、日本海側ともに 1989（平成元）年以降で最も少ない来遊数となっています。

カラフトマスの河川捕獲は、9 月 30 日現在で確認されていません（表 2）。

表2. カラフトマス河川捕獲数(北海道)

単位:千尾

奇数年級	9/30現在	最終	偶数年級	9/30現在	最終
2013(平成25)	443.1	477.1	2014(平成26)	258.1	264.0
2015(平成27)	234.2	239.1	2016(平成28)	732.3	755.4
2017(平成29)	176.8	183.8	2018(平成30)	906.2	924.7
2019(令和元)	219.4	221.6	2020(令和2)	730.4	731.7
2021(令和3)	209.3	212.8	2022(令和4)	47.9	48.9
2023(令和5)	30.0	30.0	2024(令和6)	3.5	3.5
2025(令和7)	0.3	0.3	2026(令和8)	0.0	－
			平年	793	861